



# 2026年度 リハビリテーション部 就職説明会

新病院 × 業務DX × 急性期のプロフェッショナルへ



2023年、新病院オープン。  
あなたの舞台はここにある。

最新の設備と快適な療養環境。

「働き甲斐のある職場」を体現する新しいステージ。

# 仁愛会の理念



## OUR MISSION

地域住民のニーズを満たす  
保健・医療・福祉



## TRUST & HUMANITY

信頼と人間性豊かな  
保健・医療・福祉



## WORK SATISFACTION

働き甲斐のある職場

互いに支え合い、成長できる環境づくり



## PRIDE

仁愛会の職員であることが  
誇れる企業

“ これらのPhilosophyを基盤に、患者様・ご家族・地域に寄り添う医療を推進しています ”

# 仁愛会について | 組織概要

## 地域包括ケアシステムの中核として

保健・医療・福祉をつなぐ包括的ネットワークを展開しています。



医療

### 浦添総合病院

急性期医療を担う中核病院。  
救命救急センター、ドクターヘリ基地病院としての機能を持ち、高度な医療を提供します。



介護・福祉

### 在宅総合センター

住み慣れた地域での生活を支える。  
訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリなど、在宅生活を支える多様なサービスを展開。



保健・予防

### 健診センター

病気の予防と早期発見。  
人間ドックや企業健診を通じて、地域の人々の健康管理と増進をサポートします。

## ≡ 附帯事業・関連施設

多角的なサポート体制

- ✓ つるかめ訪問看護ステーション
- ✓ ヘルパーステーションらくだ
- ✓ ことぶき居宅介護支援事業所
- ✓ ヘルスアップステーションうらそえ
- ✓ 浦添市地域包括支援センター（みなとん／さっとん）
- ✓ 訪問リハビリテーションアルカディア
- ✓ もこもこ保育園（事業所内保育）
- ✓ 就労訓練事業・労働者派遣事業 ほか

# 2023年12月 開院 — 新たなステージ 「浦添総合病院」



許可病床数

**334床**

集中治療・救急

救命センター 19床  
ICU 12床 / HCU 16床

指定

地域医療支援病院 /  
救命救急センター

急性期から在宅支援まで — 地域の中核を担う高度医療

# 在宅総合センターとは



すべてのサービスは  
利用者のために

【センター長】 古謝 早苗



ご利用者様が「住み慣れた地域・自宅でその人らしい生活を1日でも長く継続できるよう支援する」地域の在宅ケアの中心



介護老人保健施設  
アルカディア(入所)

入所・ショートステイの施設・  
在宅復帰支援をしています。



通所リハビリテーション  
アルカディア(デイケア)

介護保険を使って、通いでリ  
ハビリをする事業所です。



訪問リハビリテーション  
アルカディア

持っている能力に応じ自立した  
生活を送れるよう支援しま  
す。



訪問看護ステーション  
つるかめ

住み慣れた家で自立した療  
養生活が送れるように支援し  
ます。



# リハビリテーション部について | 概要

◎ Mission: その人らしい生活の再獲得

## 急性期から在宅支援まで

### “切れ目のない”リハビリテーションを提供

私たちは、発症直後の救急・集中治療室から、回復期、そして住み慣れた地域・ご自宅での生活期まで、フェーズを超えて患者様に寄り添い続けます。



#### 急性期からの一貫した支援

救命救急センターやICUでの超早期リハビリから介入し、廃用症候群の予防と早期離床を強力に推進します。



#### ジェネラリスト × 専門性

幅広い疾患に対応できる基礎力を土台に、脳血管・運動器・呼吸器・がん・心大血管など、特定領域の専門性を深めます。



#### 多職種連携の実践

医師、看護師、薬剤師、管理栄養士などと密に連携。チーム医療で患者様の「やりたい」を叶える支援を行います。



脳血管

運動器

呼吸器

心大血管

がん・廃用

## 幅広いフィールド

多様な領域と病期を経験できる環境が、セラピストとしての確かなキャリアを育みます。

# 理学療法士 (PT)



運動療法のプロフェッショナル

## ◎ 急性期から在宅支援まで

「運動」の力で生活を支える。

早期離床による廃用予防から、住み慣れた地域での生活再建まで、患者様一人ひとりの「動きたい」を叶えるために伴走します。

## 多彩なフィールドと成長機会



### 急性期・ICU

発症直後からのリスク管理と早期介入



### 地域・在宅

生活の場での実践的なりハビリテーション



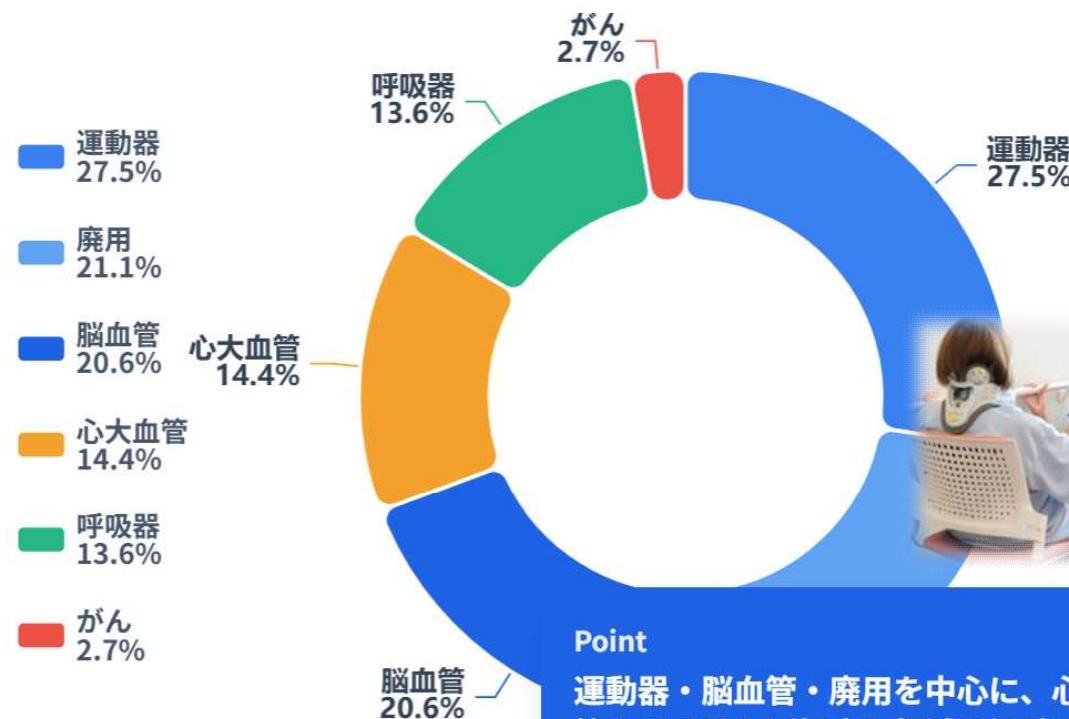
### スポーツ・専門領域

専門性を高め、ジェネラリストとしての幅も広げる



## 主な対象領域 (疾患別構成比)

前年度実績参照



### Point

運動器・脳血管・廃用を中心に、心大血管や呼吸器など幅広い領域を経験できます。



## 02 DEPARTMENT OVERVIEW

# 作業療法士 (OT)



「できる」を支える生活の専門家

### 🌱 その人らしい生活の再獲得

ADL/IADLの自立支援に加え、ハンドセラピーや高次脳機能障害への専門的アプローチを展開。

確かな技術とチーム連携で、一人ひとりの「やりたい」を取り戻す支援を行います。



### OT部門の特徴と強み



#### 専門的アプローチ

高次脳機能障害やハンドセラピーなど専門性の高い介入



#### ADL・IADL支援

食事・更衣から家事・仕事まで、具体的な生活行為を支援



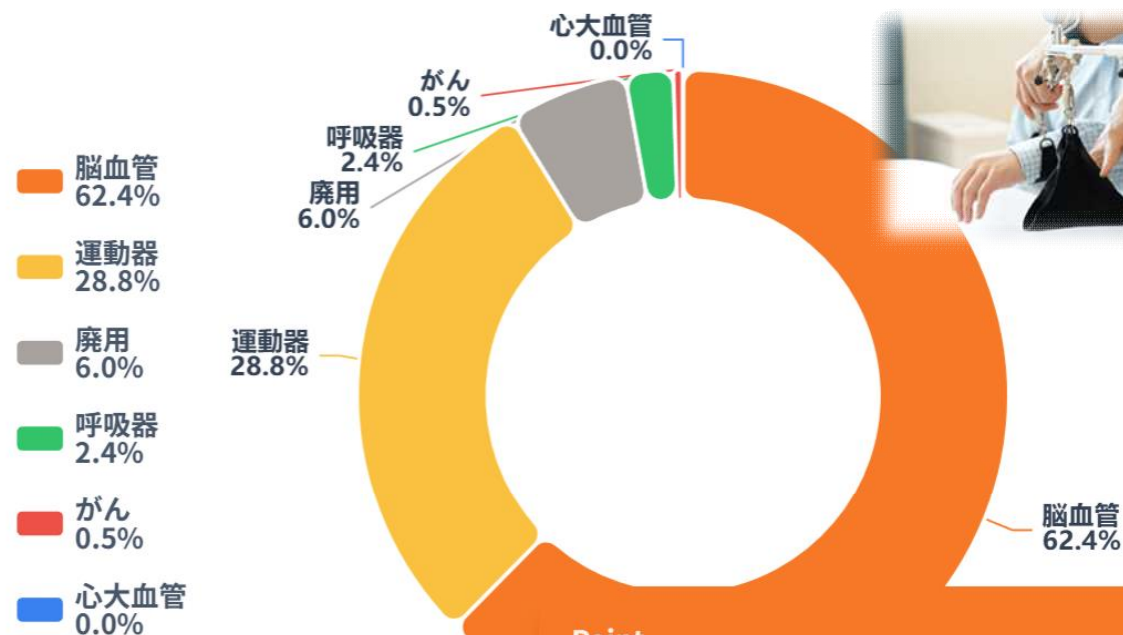
#### チーム連携と環境調整

退院後の生活を見据え、多職種と連携し環境を整える



### 主な対象領域 (疾患別構成比)

前年度実績参照



#### Point

脳血管疾患が約6割を占め、運動器も約3割。急性期から高次脳機能面へのアプローチが充実しています。

## 言語聴覚士 (ST)



「話す」「食べる」のプロフェッショナル

### ★ コミュニケーションと嚥下支援

「話す」「聞く」「食べる」機能を支える専門家。  
当院では特に摂食嚥下支援に注力し、VE/VFを用いた詳細な評価と多職種連携で、安全な経口摂取とQOL向上を支援しています。



### 専門性と連携のフィールド



#### 摂食嚥下支援

「食べる楽しみ」を取り戻すための評価と訓練



#### VE/VF 画像評価

客観的データに基づく安全な食形態の提案

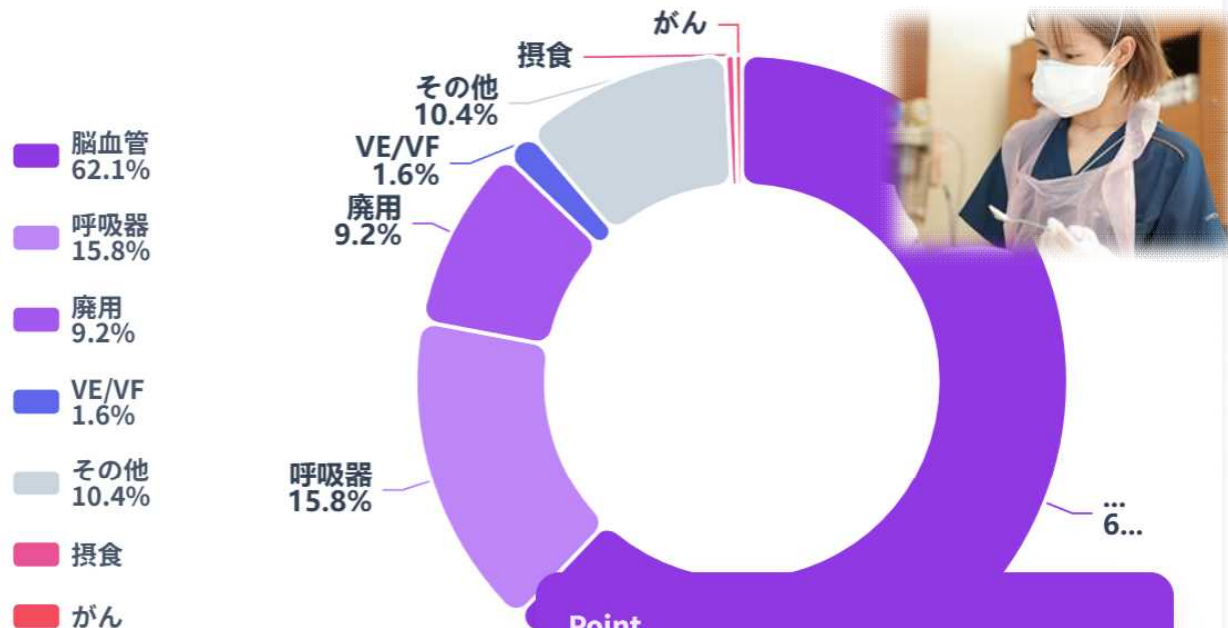


#### 多職種連携・NST

栄養・看護・医療チームでの包括的アプローチ

### 主な対象領域 (疾患別構成比)

前年度実績参照



**Point**  
脳血管疾患が約6割を占め、呼吸器や廃用症候群への介入も多数。嚥下・高次脳機能障害への専門性が求められます。

# 👥 スタッフ数 (2026年度)



PHYSICAL THERAPIST  
理学療法士

63 名

🏥 病院 48 名

🏠 在宅 15 名



OCCUPATIONAL THERAPIST  
作業療法士

20 名

🏥 病院 14名

🏠 在宅 6名



SPEECH THERAPIST  
言語聴覚士

7 名

🏥 病院 5名

🏠 在宅 2名



OTHERS  
その他職種

🏃 健康運動指導士 1名

👤 リハビリ助手 3名



REHABILITATION DEPT.  
リハビリテーション部 総勢

94 名

# 数字で見る「働きやすさ」

仕事もプライベートも充実できる環境を整えています

 Work Life Balance



月平均残業時間

**7** 時間

業務効率化により大幅削減  
定時退社を推奨しています



有給休暇取得率

**91.2** %

1年次:12日 / 2年次:15日  
3年次以降:20日付与



平均年齢

**32.6** 歳

♂ 男性  
33.8歳

♀ 女性  
31.6歳



1日の担当患者数

**7~8** 名

役割や出勤人数により変動  
丁寧なケアを実践できます

✔ 若手スタッフが多く、相談しやすい環境です！



# 雑務は減らす。 患者様との時間を増やす。

2026年度の方針は「業務DXの推進」

- ✓ RPA・動画活用: 単純作業やオリエンテーションを自動化。
- ✓ 間接業務削減: 書類作成や勤怠管理をスマートに。
- ✓ 結果: 残業を抑制し、持続可能な生産性を実現。

## 03 TEAM COLLABORATION

# 多職種連携の取り組み

 専門性を結集し、患者様の「生活」を支える



### 早期離床 リハビリテーション

48時間以内介入

廃用予防

集中系病棟（ICU/HCU/救急）では、入院後48時間以内の早期離床を推進しています。

過度な安静による廃用症候群を予防し、早期の機能回復と在院日数の短縮を実現します。

Target: 救急・集中治療領域



### リハビリテーション 栄養・口腔連携

リハ栄養

全身管理

多職種が連携し、ADL（活動）・栄養状態・口腔機能を統合的に評価・サポート。療養環境をマネジメントし、低栄養の改善と筋力向上を同時に図り、在宅復帰を加速させます。

Target: 周術期・一般病棟



### 摂食機能 回復体制

VE/VF評価

QOL向上

ST（言語聴覚士）を中心に、嚥下造影(VF)や嚥下内視鏡(VE)を用いた専門的な評価を実施。

科学的根拠に基づいた食形態の調整と訓練で、「安全に食べる」「自分の想いを伝える」喜びを取り戻します。

Target: 全病棟・摂食嚥下障害

# 一人じゃない。チームで支える「包括ケア」。



多職種カンファレンスで治療方針を決定し、栄養・口腔・身体機能から多角的にサポート。

“

# だれにでも 安心・安全な 包括ケアを

すべての人に安心・安全で切れ目のない包括的リハを提供し、  
地域の暮らしを支える

”

## リハビリテーション部ビジョン

🎯 だれにでも安心・安全な包括ケアを



### 01

#### 質の高いリハの提供

全ての方へ心のもった質の高いリハビリテーションサービスを提供し、患者様のQOL向上に努めます。



### 02

#### 働き甲斐のある職場

互いに認め合い、支え合う環境を作ることで、働き甲斐のある職場づくりにそれぞれが貢献します。



### 03

#### 自己研鑽の実践

人として、社会人として、職業人として、現状に満足することなく日々自己研鑽に努めます。



### 04

#### 広域対応力の育成

急性期から生活期（在宅）まで、病期や場所を問わず幅広く対応可能なセラピストを育成します。



### 05

#### チーム医療の推進

関連職種を互いにリスペクトし、連携を密にすることでチーム医療・ケアの推進を図ります。



### 06

#### 地域連携への参画

地域の社会資源と連携し、地域住民の暮らしを支える仕組み作りに積極的に参画します。

# リハビリテーション部バリュー

 私たちが大切にしている5つの原則



01

**I am OK, You are OK**  
相互尊重

自分も相手も価値があると互いに尊重し、大切に  
する関係性を築きます。



02

**質の高いサービス提供**  
根拠に基づく対応

経験だけに頼らず、医学的根拠（エビデンス）に基  
づいた最適なりハビリを提供します。



03

**未来へつなぐために**  
次世代育成

人生100年時代を見据え、組織と地域の未来を担う  
次世代の育成に注力します。



04

**ゆいまーる精神**  
ともにささえあい

「困ったときはお互い様」。感謝の気持ちを忘れず、チ  
ーム全体で助け合う風土を大切にします。



05

**凡事徹底**  
当たり前を丁寧に

挨拶、整理整頓、基本手技。日々あたりまえのこ  
とを、誰よりも丁寧に実行します。

## 新入職員教育研修プログラム

 専門職としての基礎を固める



### 座学

15コマ



- ✓ 診療報酬関連・リスクマネジメント
- ✓ 感染対策・安全対策
- ✓ バイタルサイン・急変対応
- ✓ 画像データの基礎
- ✓ 接遇・コミュニケーションなど



### 実技

15コマ



- ✓ 身体操作・歩行介助
- ✓ やさしいケア（ユマニチュード等）
- ✓ 高次脳機能障害への対応
- ✓ 嚥下・食事介助・BLS
- ✓ 電子カルテ操作 など



### 臨床見学・OJT

20コマ



- ✓ 各チームの見学（領域別・職種別）
- ✓ 在宅領域の見学（訪問、通所、入所）
- ✓ 配属チームでの臨床実践
- ✓ 症例報告会
- ✓ 先輩セラピストとの同行訪問



### 日本理学療法士協会 新人教育プログラム対応

当院の研修プログラムは、協会の定める「自施設での受講」32コマ（48時間相当）に対応しており、スムーズな単位取得が可能です。

## OJT・メンター・見学受入

 安心のサポート体制とオープンな環境

### 新人教育・OJTのステップ



# 01

#### オリエンテーション

院内ルールの理解、安全管理・感染対策の基礎を学びます。社会人としての第一歩をサポートします。

入職直後



# 02

#### メンター活動

専任メンターを配置。週次での振り返り面談を行い、業務や精神面での不安を解消します。

伴走支援



# 03

#### 段階的OJT

「見学」→「共同実施」→「単独実施」と段階を踏んで進めます。チェックリストで習熟度を確認します。

臨床実践



# 04

#### 症例検討・目標設定

担当症例の検討会やフィードバックを通じて臨床推論能力を高め、次の目標を設定します。

成長・自立



### 職場見学について

「百聞は一見に如かず」。当院の雰囲気を感じてみませんか？



FIELD  
病院・在宅



SCHEDULE  
随時受入



REMOTE  
Web見学可

# ● キャリアパス | ジェネラルからスペシャルへ

あなたの「やりたい」を形にする、柔軟で確実な成長ステップ

Career Path

1-2年目

## ジェネラリスト基礎

- ✓ 急性期～生活期まで対応できる土台作り
- ✓ 社会人基礎力の習得とチーム医療の実践
- ✓ 疾患別リハビリの基礎習得



ローテーション

プリセプター制度

基礎研修

3-5年目

## 関心領域の深化

- ✓ 興味のある専門領域を見つけ、知識・技術を深める
- ✓ 後輩指導やチームリーダーとしての役割経験
- ✓ 学会発表・症例報告への挑戦

脳血管

運動器

呼吸・循環

摂食嚥下

がん

5年目以降～

## スペシャリスト・多様性

- ✓ 専門性を極める、またはマネジメントへ
- ✓ 院内外での教育・啓発活動
- ✓ 地域包括ケアシステムへの参画

認定・専門療法士

教育者

研究・QI

訪問・通所

管理職



### 伴走型キャリア支援

一人ひとりの志向に合わせたサポート体制

🔄 学び直し（リスキリング）も全力応援！

# 04 QUALITY IMPROVEMENT

## 診療の質向上の取り組み

データと研究で未来の医療を創る

医療の質の向上と業務の効率化を図ることを目的としながら、スタッフがPDCAを回す習慣を身につけ、**問題解決能力の向上**を図るため、以下の3つの活動を推奨しています。

### QUALITY INDICATOR



#### QI活動

サービスや業務の質を定量的な指標（インジケーター）で可視化。  
客観的データに基づき、**PDCAサイクル**を回して継続的な改善を推進しています。

✓ 質の可視化



### ACADEMIC ACTIVITY



#### 学会活動

日々の臨床疑問（クリニカルクエスチョン）をもとに臨床研究・症例報告を推奨。  
得られた知見を発信し、**診療の質**を次へとつなげています。

✓ エビデンス構築



### KAIZEN ACTIVITY



#### 業務改善活動

業務フローの効率化や標準化を推進。  
ムリ・ムダ・ムラを省き、スタッフが働きやすく、**患者価値を最大化**できる環境を整えます。

✓ 効率化と標準化

# 専門性の強化とスキルアップ

e-learning活用



院内・外資格取得の支援、  
効率的な学習

学会発表支援



年1題以上の発表目標、  
データのまとめ方からサポート

実習受入体制



指導者研修修了者の増員、  
新人ローテーション教育

学び続ける姿勢を全力でバックアップします。

# ONとOFF、どちらも全力。

08:30



全体朝礼 

09:00



リハビリ業務開始 

12:00



休憩 

13:00



午後の業務・書類作成 

17:00



業務終了 (アフターファイブも充実!)



# 05 CANDIDATE PROFILE

## 求める人材像

 私たちと一緒に働きませんか？



### チーム連携

他職種と連携し、  
チームの中で  
力を発揮できる人

01



### 柔軟性

状況に応じて  
柔軟に動ける人

02



### 向上心

専門性を高めたい  
意欲のある人

03



### 誠実さ

学び続ける姿勢を持ち  
患者に向き合える人

04

“

### チームでセラピストを育てます

教育体制を整備し、あなたの成長を全力でサポートします。  
「幅広い視点で成長したい」あなたをお待ちしています。

JOIN OUR TEAM

浦添総合病院




# まずは、見学にお越しく下さい！

遠方の方はWeb見学も可能です。お気軽にDMください。



@URASOU\_REHABILI

 098-874-4306 (人事・人材開発課)

 [jinji@jin-aikai.xsrv.jp](mailto:jinji@jin-aikai.xsrv.jp)

あなたのエントリーをお待ちしています。

# わたしたちと共に、 命の最前線で活躍したいあなたへ

2023年12月、新病院が開院しました。

これまで積み上げてきたものを土台にして、  
法人の理念である「働き甲斐のある職場」を目指して。

新たなステージで、一緒に仁愛会の **MIRAI** を作りましょう。

---

社会医療法人 仁愛会 理事長

銘苺 晋